

活動状況



8月13日 イランミントの会 第1回会議で名称と今後の方針を決定

「アンジョマネナノ (NGOミントの会)」イラン キャラジ市で障害者サポートセンターの登録

① 研修会



*8月10日 福祉省キャラジ市リハビリセンターでのリハビリワークショップ

障害者と家族約50名が参加し、神奈川保健福祉大学の作業療法の先生が指導



*8月12日 テヘランスポーツセンターでリハビリワークショップ

障害者と家族約100名が参加、体の移動や福祉用具の体験を行い生活技術を伝えた。

② 障害者の自宅訪問



8月10日 頤損者の自宅訪問

寝返りや起き上がりの方法を体験してみて、起きて食事ができるようになった。



8月10日 頭部外傷者の訪問

家族も一緒に不安を取り除く訓練をして自分の体の状態を知ることから始めた。



8月11日 脊損者の自宅訪問

約1年ぶりに車いすに乗ってみる体験をしてプログラマーとしての活躍を期待。



8月11日 頤損者の自宅訪問

寝たきりの生活を支えるのは家族(子供)と近所の協力、生活の道具を工夫してみた。



8月11日 腫瘍の患者さん訪問

病状が悪くなっても、家族が気持ちを支えている。苦しさを少しでも和らげる支援



8月11日 神経難病の患者さん訪問

難病の為に自宅での生活に困らないようにリハビリの方法を具体的に指導



8月11日 頰損者の訪問

努力して、自分で車いすに乗ることができ
妻の介護負担を軽減することができてきた。



8月11日 頭部障害者の訪問

年を重ね筋力が弱くなって転びやすくなり、
しっかり姿勢を保つ方法を指導



8月12日 神経難病の患者さん訪問

呼吸が苦しいので、体に負担をかけない動作
を一緒に行ってみた。



8月13日 腫瘍の患者さん訪問

手術やリハビリに不安があるので多くの情報を
知りたいという相談に、写真で説明した。



8月13日 神経難病の患者さん3人兄弟
子供の時に病気を発症し外出していないので
リハビリと電動車いすで生活を改善



8月15日 頰損者の訪問

車いすから自動車の座席への移動方法を
ボードを使って実際に行ってみた。